

平成 30 年度 事業計画

一般社団法人 日本病院寝具協会

1. はじめに

現在、我が国を取巻く内外の情勢では、外に目を向ければ朝鮮半島で、本年 4 月 27 日に板門店で行われた南北首脳会談において、「板門店宣言」として「完全な非核化」と年内には朝鮮戦争の「終戦」を目指すことが宣言されました。

また、情報ではありますが今後の米朝首脳会談を前に、「北朝鮮とアメリカが首脳会談に向けた非公式の実務協議で、2020 年末までには非核化を完了することで原則的に合意した」と韓国メディアが報じています。国際平和に向けた一歩が踏み出されたことがひしひしと感じられます。

一方、内に目を向ければ我が国では、相も変わらず重要法案を抱えた国会審議をそっちのけにして、未だ森友学園の土地問題、加計学園の獣医学部新設計画をめぐる問題、更には各省高官による不祥事等が連続するなど、我が国の未来が非常に危ぶまれる状況にあるのではないかと思われます。

このような状況の中、本年 4 月からは 6 年に一度の「診療報酬・介護報酬」の同時改定による新しい制度に基づくサービスがスタートしています。一時は両報酬とも大幅なマイナス改定という話もあり非常に心配されましたが、診療報酬では本体が+0.55%、介護報酬でも+0.54%といずれもわずかではありますがアップという結果になり、私ども業界としては心底ほっとしたというのが真情です。

しかしながら、財政当局は、この 4 月には既に本年 6 月に政府が取りまとめる新しい財政健全化計画の策定に向け、社会保障費の抑制策の議論に入っています。私どもとしては、まだまだ気を抜くことはできないと思っております。

私ども業界には、今後もまだまだ非常に厳しい状況が続くことが想定されますが、当協会としては、各委員会活動などを通じて色々な課題に取り組むこととしております。平成 30 年度は、次に掲げる事業に特に重点的に取り組むこととしております。

2. 重点事業計画

(1) 公益目的事業(実施事業等会計)

ア、寝具類の質的向上事業(継続事業 1)

(ア) 海外医療寝具事情調査事業(隔年実施)

平成30年度はフランスにおける医療寝具事情の調査・研究を行うこととし、平成30年8月30日(木)～平成30年9月7日(金)の9日間、参加者は26名で実施する予定としております。

なお、当該調査・研究の結果については、後日、報告書に取りまとめるとともに当協会のホームページにも掲載することを予定しております。

(イ) 環境衛生研究事業

「全国クリーニング生活衛生同業組合連合会」と協同して、洗濯衛生について、毎年度調査・研究を行っており、平成30年度も引き続き「クリーニングと公衆衛生」について研究を行います。

なお、当該調査・研究の結果については、後日、報告書に取りまとめるとともに当協会のホームページにも掲載することを予定しております。

(ウ) 情報提供事業(リネット発行)

広報誌「Lin-Net」の発行については、海外医療寝具事情調査の概要の掲載、会員及び地域における著名な病院の紹介、衛生検査合格工場の掲載、その他、協会事業で特記すべき事項等について、会員及び病院等受託医療機関などに情報を提供し、業界における寝具類の質の向上等に努めており、平成30年度は、第37号(平成30年5月)及び第38号(平成30年11月)の年2回、各30,000部の発行を予定しています。

イ、寝具類の提供体制確保事業(継続事業 2)

(ア) 寝具類衛生検査事業

寝具類の衛生検査については、当協会の「病院等寝具類の洗濯施設における衛生自主基準」に基づき、毎年、春、秋の年2回実施しており、平成30年度においても、お客様に衛生的で安心・安全な寝具類を提供できるよう衛生検査を実施することとしております。

また、年2回の当該衛生検査に合格した工場には「平成30年度衛生基準認定証」を交付するとともに、当協会の広報誌「Lin-Net」に工場名を掲載いたします。

(イ) 病院寝具管理士認定講習会実施事業

病院寝具管理士認定講習会の実施については、受託洗濯施設における指導者の育成を目的として、毎年度開催しており、平成30年度は、第25回「病院寝具管理士認定講習会」を平成30年10月24日(水)～10月25日(木)の2日間、大阪で開催いたします。実施要綱が決定次第、受講者の募集を行います。会員以外にも広く参加を求めることとしております。

(ウ) 医療関連サービスマーク認定審査等受託事業(申請書審査等)

当協会は、会員工場の[㊦]マークの取得を積極的に推進しております。

このため、平成30年度においても(一財)医療関連サービス振興会の委託に基づき実施している[㊦]マークの認定更新及び新規申請書の受付審査並びに実地調査等の事業についても、各支部の協力を得て行うとともに引き続き[㊦]マーク取得の推進を図ります。

(エ) 業務代行保証事業(業務代行保証会計)

当協会の重要な事業である「病院等における寝具類の洗濯及び関連業務に係る受託業務の代行保証」については、平成30年度も引き続き実施いたします。

(2) 一般事業(その他会計、法人会計)

ア、病院等寝具類部門及びその周辺業務部門の市場調査について

平成14年より調査している病院等寝具類部門及びその周辺業務部門の売上状況等の市場調査については、平成30年においても、引き続き実施いたします。

(調査対象期間：平成30年1月1日～平成30年12月31日)

イ、寝具類洗濯施設の連洗等洗濯機の洗浄・消毒の実施状況調査について

連続式洗濯機の洗浄については、各工場において、当協会の「連続式洗濯機ラインの機器洗浄に関するガイドライン」

に基づき、毎年度実施しており、今年度は、平成29年度の洗浄・消毒の実施状況調査を行います。

ウ、 過酢酸による消毒方法について

我が国の寝具類の消毒方法については、国の衛生基準により定められていますが、欧州などで一般的に行われている、過酢酸による消毒方法は認められておりません。

このため、コストの削減やCO₂排出の低減にも役立つ、過酢酸による消毒方法について、専門委員会において平成29年度まで、その有効性、安全性、経済性等の検討及び実地検証などを積重ねてきました。

平成30年度は、これらの成果を踏まえ、国に対し寝具類の新たな消毒方法の認可申請を行うことを予定しています。

エ、 広報誌の発行について

協会の動向、活動状況等の報告及び情報提供を目的とした会員への広報誌「日病寝だより」については、平成30年度は、第44号(平成30年7月)、第45号(平成30年10月)、第46号(平成31年2月)の年3回、発行を予定しています。

オ、 協会会員の相談について

理事長を委員長として、5委員会の委員長により構成する特別委員会においては、会員の悩み事の相談にお応えする他、業界の諸問題について検討を行います。

カ、 講演会等の開催について

平成30年6月7日(木)の定時総会時に「医療制度改革の動向及び展望」と題して講演会を開催いたします。